

## 採点基準表

### 1 評価方法

加古川市情報通信技術等を活用した技術実証支援事業において技術実証を行う事業者等の選定について、以下のとおり評価を行い、技術実証を行う事業者等を選定する。

#### (1) 評価概要

企画提案の内容について、提案評価点（企画提案書、プレゼンテーション動画及び質疑応答から評価する）の採点を行い、その合計点は500点満点とする。

#### (2) 評価基準

提案評価点（500点満点）

選定委員が企画提案書、プレゼンテーション動画及び質疑応答を基に採点を行う。配点は各選定委員1人あたりの持ち点であり、その合計点を提案評価点とする。

#### <評価基準>

評価項目	評価内容	配点	項目計
地域課題・ニーズへの合致	・本市の地域課題解決・豊かな市民生活の実現につながる内容か。	40	40
プライバシー影響評価	・プライバシーリスクの潜在的な影響や脅威を評価したものであるか。	5	5
セキュリティ要件	・データ等の管理方法、セキュリティ対策は適切か。 ・認証、権限管理、操作ログ、監視の方法及び内容が具体的に示されているか。	5	5
データ利活用	・データの利活用が効率的・効果的に行えるものか。 (例：情報通信技術連携基盤との接続が可能なことや、技術実証の結果を社会的な資本として発表する等)	5	5
先進性	・先端的な技術又はアイデア・新規性・社会的インパクトがあるか。	5	5
事業化可能性、将来性・競争力	・技術実証の実施体制・スケジュール、技術実証の収支計画が現実的か。 ・目的と効果・ターゲット、課題などが明確になっており、事業化にむけたイメージが構築できているか。	10	25
	・ビジネスとしての成長性があるか。 ・技術実証に留まらない、長期的な視野を踏まえたビジネス展開がイメージされているか。	10	
	・地域（社会）課題解決への意欲があるか。	5	

公平性、社会的包摂、社会的影響	・あらゆる人材が能力を最大限発揮し、やりがいを感じられるような社会を実現するために、サービス機会損失を発生させず誰一人取り残さない仕組みを構築しているか。	5	5
その他	・提案事業者が市内事業者であるか、市外事業者であれば市内事業者との連携があるか。	5	10
	・その他魅力的なポイントがあるか。 (例：市民とともに課題解決する等)	5	

## 2 技術実証を行う事業者等の選定

評価の結果、予算の範囲内で、最も高い提案評価点の提案から順番に選定する。ただし、テーマ毎に複数の提案があった場合は、各テーマの上位から順に選定する。なお、提案評価点と同じ場合は、出席委員等の多数決で決定し、可否同数のときは、委員長が決定する。

また、提案評価点 500 点満点中の 6 割に満たない者は、技術実証を行う事業者等に選定しない。

以 上